東郷町の未来予想図

東郷中学校一年味岡怜奈

時は、二千十九年、十年前中学一年生だった私は、二十三才となりました。今、私は、東郷町で行われるいろいろなイベントの企画や運営をしています。明日は、愛知池でボートの全国大会が開催されます。この大会は、健常者だけでなく、障害者も交えた大会です。そして小さい子どもお年寄りまで幅広い年代が参加できるような大会になっています。東郷町が全国大会の場所として選ばれた理由として、ほぼ日本の中心ということやいまい館が十年前よりもっと施設が充実し、障害者の方にも不便なく利用でき、選手村のような立派な施設になったことが挙げられます。また、全国からボートの競技に来た人達がふれあい、交流できるような観光施設になっているからです。そこを拠点として愛知池での競技をスムーズに行うことができ、有意義な大会になっていると思います。

そして、じゅんかい君は、全国から来る人々を最寄りの駅から乗せたり、競技場所への交通手段として活躍しています。

町は今、活気に満ちあふれ、人々が行きかう町となっています。そして、ボートの町東郷町として全国でも有数な町として知られています。

これが、私の理想とする十年後の東郷町の未来予想図です。